



# 光星女子6連覇

サッカー

（青森市カクヒログループアスレチックスタジアムほか）  
【男子】

|         |        |      |      |
|---------|--------|------|------|
| ▽連決勝    | 青森山田   | 8-1  | 弘前実業 |
| 八雲野西    | 6-1    | 三本木実 |      |
| 【女子】    |        |      |      |
| ▽3位決定戦  | 三本木0-0 | 青森南  |      |
| （PK5-4） |        |      |      |
| ▽決勝     | 八雲野西   | 2-1  | 工大二  |
| 光星      | 1-1    |      |      |

優勝  
【サッカー女子決勝・八雲野西―工大二】後半、勝ち越しゴールを決めた永坂夢羽（左）と喜ぶ八雲野西光星イレブン五戸ひばり野公園サッカー場

粘り強く戦い抜き、栄冠を勝ち取った。サッカー女子の八雲野西は6連覇、初出場した2020年の代替大会を含めれば7連覇を達成した。2得点の活躍でチームを勝利に導いた2年生の永坂夢羽は「どちらに転ぶかわからない試合で、自分が決め切ることができてうれしい」とほほえんだ。

前半、ゲームキャプテンを務める磯沼煌月が出した裏へのパスに永坂が素早く反応。中学時代から一緒にプレーしてきた旧知の2人が、あつんの呼吸で先制点を奪った。

## 若い力

後半に入ると足が止まり始めたイレブン。隙を突かれてゴールキーパーとの1対1の状況をつくられ、振り出しに戻されてしまう。嫌な空気が流れたが、こ

こでも2人の好連係がチームを救った。磯沼の正確なコーナーキックに、遠い位置で待ち構えていた永坂が頭で合わせて勝ち越しに成功。磯沼は「これを逃したらチャンスがないと思ってた。決められて良かった」と安堵の表情を浮かべた。

インターハイ出場が懸かる東北大会に向け、磯沼は「自分たちの強みのパスやドリブルを見せ、無失点で勝たいたい」と気合十分。永坂は「一戦必勝で頑張りたい」と力強く意気込んだ。

（千葉達也）

## 永坂と磯沼の好連係光る

